議 会 運 営 委 員 会

令和８年１０月１４日（水）

１　第３回定例会の会議運営について

第４日　１０月１５日（木）

(1)　開　　議　　午後１時

(2)　署名議員指名　　１０番　かくお　誠　一　議員
　　１１番　竹本　としあき　議員
　　３４番　清水　こういち　議員

(3)　庶務報告　　欠席者の報告
　　令和８年度第１回定期監査(庁内等）報告書
　　令和８年度第１回工事監査報告書

(4)　危機管理対策特別委員会副委員長紹介

(5)　議案１５件一括上程　委員長報告　～　採決
　　委員会審査報告書・各会派の賛否（別紙）

(6)　報告　６件一括上程　委員長報告　～　採決
　　委員会審査報告書・各会派の賛否（別紙）
　　討論の有無

(7)　請願　６件一括上程　委員長報告　～　採決
　　委員会審査報告書・各会派の賛否（別紙）

(8)　委員会の継続調査申出について（別紙）

(9)　議員提出議案（意見書）について（別紙）

(10)　区長発言

(11)　閉　　会

２　そ　の　他

(1)　東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙の結果について（別紙）

(2)　一般質問について（別紙）

総 務 委 員 会 審 査 報 告 書

令和８年９月 25 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

総務委員長　　池田　ひさよし

本委員会の付託事件について、審査の結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

１　議　　案

議 案 番 号	件　　名	審査月日	審査結果
議案第 60 号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	９月 25 日	原案可決
議案第 63 号	葛飾区印鑑条例の一部を改正する条例	９月 25 日	原案可決
議案第 66 号	（仮称）葛飾区新宿地区屋内温水プール電気設備工事請負契約締結について	９月 25 日	原案可決
議案第 67 号	（仮称）葛飾区新宿地区屋内温水プール給排水衛生設備工事請負契約締結について	９月 25 日	原案可決
議案第 68 号	（仮称）葛飾区新宿地区屋内温水プール空調設備工事請負契約締結について	９月 25 日	原案可決
議案第 69 号	葛飾区立水元小学校外構整備工事請負契約締結について	９月 25 日	原案可決
議案第 70 号	葛飾区観光文化センター昇降機設備改修工事請負契約締結について	９月 25 日	原案可決
議案第 71 号	新小岩一丁目公園（仮称）新設及び防災活動拠点整備工事請負契約締結について	９月 25 日	原案可決
議案第 72 号	葛飾区立常盤中学校改築に伴う什器等の買入れについて	９月 25 日	原案可決
議案第 73 号	訴訟上の和解について	９月 25 日	原案可決

２　請　　願

受 理 番 号	件　　名	審査月日	審査結果
８請願第 18 号	政府に対し『非核三原則の堅持を求める意見書』を提出することを求める請願	９月 25 日	不採択

保健福祉委員会審査報告書

令和８年９月 18 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

保健福祉委員長　　岩田　よしかず

本委員会の付託事件について、審査の結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

１　議　　案

議案番号	件名	審査月日	審査結果
議案第 58 号	葛飾区一時保護委託者の登録等に関する基準を定める条例	９月 18 日	原案可決

建設環境委員会審査報告書

令和８年９月 17 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

建設環境委員長　　高　木　信　明

本委員会の付託事件について、審査の結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

１　議　　案

議　案　番　号	件　　名	審査月日	審査結果
議案第 64 号	葛飾区自転車駐車場及び自転車置場条例の一部を改正する条例	９月 17 日	原案可決

文 教 委 員 会 審 査 報 告 書

令和８年９月 24 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

文教委員長　　秋　本　とよえ

本委員会の付託事件について、審査の結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

１　議　　案

議 案 番 号	件　　名	審査月日	審査結果
議案第 61 号	葛飾区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	９月 24 日	原案可決
議案第 65 号	葛飾区体育施設条例の一部を改正する条例	９月 24 日	原案可決

２　請　　願

受 理 番 号	件　　名	審査月日	審査結果
８請願第 14 号	小松南小学校の改築に伴う請願	９月 24 日	不採択
８請願第 15 号	体育施設の「優先利用の協定締結基準」策定における、区民意見提出手続き（パブリック・コメント）に関する請願	９月 24 日	不採択
８請願第 16 号	「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」更新案についての区民の意見表明の請願	９月 24 日	不採択
８請願第 17 号	水泳授業での安全確保につながる運動の実施に関する請願	９月 24 日	不採択

議会運営委員会審査報告書

令和８年９月 28 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

議会運営委員長　　筒井　たかひさ

本委員会の付託事件について、審査の結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

１　請　願

受理番号	件名	審査月日	審査結果
８請願第 19 号	「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」及び「区長の専決処分事項の指定」の見直しを求める請願	９月 28 日	採択

危機管理対策特別委員会審査報告書

令和８年 10 月１日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

危機管理対策特別委員長　　小　山　たつや

本委員会の付託事件について、審査の結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

１　議　案

議案番号	件名	審査月日	審査結果
議案第 62 号	災害に際し応急措置の業務に従事した者等に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例	10 月１日	原案可決

決算審査特別委員会審査報告書

令和８年 10 月 13 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

決算審査特別委員長　　安西　まさのぶ

本委員会の付託事件について、審査の結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

１　報　告

報告番号	件名	審査月日	審査結果
報告第２号	令和７年度葛飾区一般会計歳入歳出決算	10 月５日 10 月６日 10 月７日 10 月８日 10月13日	認定
報告第３号	令和７年度葛飾区国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	10 月８日 10月13日	認定
報告第４号	令和７年度葛飾区後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	10 月８日 10月13日	認定
報告第５号	令和７年度葛飾区介護保険事業特別会計歳入歳出決算	10 月８日 10月13日	認定
報告第６号	令和７年度葛飾区用地特別会計歳入歳出決算	10 月８日 10月13日	認定
報告第７号	令和７年度葛飾区駐車場事業特別会計歳入歳出決算	10 月８日 10月13日	認定

異　議　あ　る　案　件

令和８年第３回定例会

番号	件名		付託委員会	審査結果	会派名											備考
					自民	公明	区民	共産	フロ	みら	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	
1	議案第63号	葛飾区印鑑条例の一部を改正する条例	総務	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
2	議案第66号	（仮称）葛飾区新宿地区屋内温水プール電気設備工事請負契約締結について	総務	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
3	議案第67号	（仮称）葛飾区新宿地区屋内温水プール給排水衛生設備工事請負契約締結について	総務	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
4	議案第68号	（仮称）葛飾区新宿地区屋内温水プール空調設備工事請負契約締結について	総務	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
5	報告第２号	令和７年度葛飾区一般会計歳入歳出決算	決特審	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	
6	報告第７号	令和７年度葛飾区駐車場事業特別会計歳入歳出決算	決特審	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
7	報告第６号	令和７年度葛飾区用地特別会計歳入歳出決算	決特審	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	

8	8請願第17号	水泳授業での安全確保につながる運動の実施に関する請願	文教	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
9	8請願第14号	小松南小学校の改築に伴う請願	文教	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	
10	8請願第15号	体育施設の「優先利用の協定締結基準」策定における、区民意見提出手続き（パブリック・コメント）に関する請願	文教	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	
11	8請願第16号	「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」更新案についての区民の意見表明の請願	文教	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	
12	8請願第18号	政府に対し『非核三原則の堅持を求める意見書』を提出することを求める請願	総務	不採択	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	
13	8請願第19号	「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」及び「区長の専決処分事項の指定」の見直しを求める請願	議運	採択	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	

継 続 調 査 申 出 書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年９月 25 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

総務委員長　　池田　ひさよし

記

１　事　件　　(1) 行財政運営について
(2) 基本計画・実施計画について
(3) 広報・広聴活動について
(4) 人権施策について
(5) 地域振興について

２　理　由　　なお、検討を要す

継 続 調 査 申 出 書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年９月 18 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

保健福祉委員長　　岩田　よしかず

記

１　事　件　　(1) 福祉施策について
(2) 子育て支援について
(3) 保健、衛生について

２　理　由　　なお、検討を要す

継 続 調 査 申 出 書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年９月 17 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

建設環境委員長　　高　木　信　明

記

１　事　件　　(1) 都市計画及び街づくりについて
(2) 公共施設の整備について
(3) 環境施策について

２　理　由　　なお、検討を要す

継　続　調　査　申　出　書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年９月 24 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

文教委員長　　秋　本　とよえ

記

１　事　件　　(1) 学校教育について
(2) 生涯学習について

２　理　由　　なお、検討を要す

継 続 調 査 申 出 書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年 10 月 14 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

議会運営委員長　　筒井　たかひさ

記

１　事　件　　(1) 議会の運営について
(2) 議会の会議規則、委員会に関する条例等について
(3) 議会改革について
(4) 議長の諮問について

２　理　由　　なお、検討を要す

継 続 調 査 申 出 書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年９月 30 日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

新庁舎整備・現庁舎跡地活用特別委員長　　伊藤　よしのり

記

１　事　件　　(1) 新庁舎の整備について
(2) 現庁舎の跡地活用について
(3) ＤＸの推進について

２　理　由　　なお、検討を要す

継 続 調 査 申 出 書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年 10 月１日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

危機管理対策特別委員長　　小　山　たつや

記

１　事　件　　(1) 危機管理対策について
(2) 防災対策について
(3) 健康危機管理対策について
(4) 子どもの犯罪被害の防止対策について

２　理　由　　なお、検討を要す

継　続　調　査　申　出　書

本委員会は調査中の事件について、下記により閉会中もなお継続調査を要するものと決定したので、会議規則第 72 条の規定により申し出ます。

令和８年 10 月２日

区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

地域交通政策推進特別委員長　　木　村　ひでこ

記

１　事　件　　(1) 公共交通の整備促進について

２　理　由　　なお、検討を要す

議員提出議案賛否結果表（意見書）

令和８年第３回定例会

議案番号	議案名	発案者	会派名											提案者	提案理由説明者	送付先
			自民	公明	区民	共産	フロ	みら	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属			
第13号	ドナーミルクの利用拡大を求める意見書	公明党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議会運営委員会		内閣総理大臣 厚生労働大臣 内閣府特命担当大臣（こども政策）
第14号	「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化および防災体制の抜本的強化を求める意見書	公明党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議会運営委員会		内閣総理大臣 内閣府特命担当大臣（防災） 国土交通大臣 厚生労働大臣 経済産業大臣

【上程に至らず】

シルバーパス助成を購入時に実施できるよう求める意見書（共産党）

中東情勢に伴うナフサ不足・物価高騰に対する支援を求める意見書（共産党）

米国産一般流通用生鮮ジャガイモの輸入解禁を見合わせることを求める意見書（みらい）

議員提出議案第13号

ドナーミルクの利用拡大を求める意見書

上記の議案を提出する。

令和８年10月15日

提出者　　７番　片　岡　ちとせ　　１０番　かくお　誠　一

１２番　大　森　ゆきこ　　１３番　安西　まさのぶ

１７番　沼　田　たか子　　１９番　鈴　木　信　行

２１番　土　田　あきら　　２２番　うてな　英　明

２４番　筒井　たかひさ　　２５番　伊藤　よしのり

２７番　岩田　よしかず　　３１番　中　江　秀　夫

３４番　清水　こういち　　４０番　かわごえ　誠一

４１番　小　林　ひとし

葛飾区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

ドナーミルクの利用拡大を求める意見書

我が国では、出生時の体重が2,500グラム未満の低出生体重児が、約10人に１人の割合で生まれている。特に、医療的なケアや継続的な支援が必要とされる1,500グラム未満の極低出生体重児にとっては、感染症や合併症等のリスクを減らすため、出産後すぐに母乳を与えることが有効とされている。

しかし、早産や帝王切開など母体の健康状態等により、母親から十分な母乳が得られない場合があり、寄付された母乳である「ドナーミルク」を提供する「母乳バンク」の取組は極めて重要である。

現在、我が国では、一般社団法人日本母乳バンク協会と一般財団法人日本財団母乳バンクの２法人が国内３箇所の母乳バンク拠点の運営を担い、ドナーミルクを医療機関に提供しているが、法的な仕組みとしては位置付けられていない。また、ドナーミルクの使用に伴う費用等が実質的に医療機関の負担となっていることに加え、ドナー登録における事務処理等が登録施設の拡充を阻んでいると考えられる。

よって、本区議会は、国に対し、低出生体重児等の命を守り、その健やかな成長を支える観点から、下記の事項について所要の措置を講じられるよう強く求めるものである。

記

1　医療機関がドナーミルクを必要とする乳児に十分提供できるよう、ドナーミルクの法的位置付けを一日も早く明確化すること。

2　ドナーミルクを安定的に供給するため、母乳バンクの運営、ドナーミルクの殺菌処理及びドナーの検査等に対する支援を行うこと。

3　ドナー登録者数を増やすため、産婦健康診査時や産後ケア等での周知機会の拡大を進めること。

4　ドナーミルクの重要性及び正しい知識について、医療現場及び国民に対し広く普及啓発を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

議員提出議案第14号

「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化および防災体制の抜本的強化を求める意見書

上記の議案を提出する。

令和８年10月15日

提出者　７番　片　岡　ちとせ　　１０番　かくお　誠　一
１２番　大　森　ゆきこ　　１３番　安西　まさのぶ
１７番　沼　田　たか子　　１９番　鈴　木　信　行
２１番　土　田　あきら　　２２番　うてな　英　明
２４番　筒井　たかひさ　　２５番　伊藤　よしのり
２７番　岩田　よしかず　　３１番　中　江　秀　夫
３４番　清水　こういち　　４０番　かわごえ　誠一
４１番　小　林　ひとし

葛飾区議会議長　　梅沢　とよかず　　殿

「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化および防災体制の抜本的強化を求める意見書

本年７月に「防災庁設置法」が成立し、平時の備えから発災時の対応、復旧・復興までを一貫して担う司令塔組織として「防災庁」の発足が目前に迫っている。

一方で、本年７月28日に発生した「令和８年熊本地震」では、猛暑期における大震災であったことから、停電や断水が続く中での避難生活や車中泊・在宅避難に伴う熱中症、脱水症状、エコノミークラス症候群などの健康リスク急増、衛生的なトイレの不足、ガソリン等燃油の供給制限、さらには自治体職員自らの被災によるマンパワー不足など、激甚化・複雑化する災害現場の課題が顕著となった。

今後想定される巨大地震や気象災害のリスクに対し、新たに発足する「防災庁」が現場のニーズに即した司令塔機能を最大限に発揮し、災害関連死や二次災害を防ぎ、国民の命と暮らしを守り抜くためには、国と地方自治体との連携強化および支援体制の抜本的刷新が不可欠である。

よって、本区議会は、政府に対し、防災庁の発足を機に、最新の災害教訓を踏まえた実

効性ある下記の措置を速やかに講じるよう強く求めるものである。

記

1　猛暑期の避難生活における衛生環境の改善とトイレ対策

改正災害対策基本法の理念に基づき、災害発生初期から清潔な「トイレカー」の適所への迅速な配置および下水道接続等の衛生環境維持を図ること。あわせて、移動式エアコン、簡易ベッド、温かい食事が提供できるキッチンカー等の確保・広域調達・迅速搬送体制を構築すること。

2　災害関連死を防ぐための医療・福祉チームの早期・広域派遣

猛暑期や厳寒期の避難生活における熱中症、感染症、エコノミークラス症候群等の発生を防ぐため、ＤＭＡＴ（災害派遣医療チーム）やＤＰＡＴ（災害派遣精神医療チーム）、ＤＷＡＴ（災害派遣福祉チーム）等を避難所のみならず、車中泊や在宅避難者へも早期かつ広域に派遣・巡回させる体制を整備すること。

3　被災自治体への総合調整人材の派遣と受援体制の強化

マンパワー不足に直面する被災自治体を支援するため、ＧＡＤＭ（災害マネジメント総括支援員）をはじめ、国・自治体・民間の支援を円滑に繋ぐコーディネート機能を担う職員を迅速に派遣・配置する仕組みを強化すること。

4　ガソリン等緊急用燃油の安定・優先供給体制の確立

被災地での長蛇の列や販売制限、移動困難を解消するため、救急・復旧活動および住民の避難・生活維持に不可欠なガソリン・軽油等の燃油を優先かつ迅速に配給できる緊急供給スキームを構築すること。

5　複合災害・二次災害防止に向けた監視・警戒体制の徹底

地震後の余震や降雨に伴う土砂災害、火山の溶岩ドーム崩落や斜面剥離等による二次災害を防ぐため、地殻変動・斜面変位等の監視体制を強化し、住民への迅速かつ分かりやすい情報提供と避難体制の強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

写

８東広総総第344号
令和８年10月１日

各市区町村議会議長　様

東京都後期高齢者医療広域連合
選挙長　山田　秀之
（公印省略）

東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙結果報告書

令和８年９月４日付け東京都後期高齢者医療広域連合告示第 129 号に基づき執行した東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙結果について、下記のとおり報告します。

記

今回選挙を実施した東京都後期高齢者医療広域連合規約第７条第２項第１号の区分（区の議会の議員）において、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙に関する規則（以下「規則」という。）第４条第１項の規定に基づき届出のあった候補者の総数が、選挙すべき議員数を超えなかったため、規則第８条の規定により、令和８年10月１日に開会した選挙会において、別紙のとおり無投票により当選人を決定し、同日付で告示いたしました。

【お問合せ先】
東京都後期高齢者医療広域連合
総務部総務課総務係　神原・杉田
〒102-0072
東京都千代田区飯田橋３－５－１　東京区政会館15Ｆ
電話：03-3222-4474
ＦＡＸ：03-3222-4477

別紙

【東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙における当選人】

※当選人氏名は、戸籍氏名です。

東京都後期高齢者医療広域連合規約第７条第２項第１号の区分 （区の議会の議員）	
当選人の氏名	所属議会
石塚　猛	台東区議会

令和８年 10 月 14 日

一般質問について

一般質問の質問時間は平成 16 年２月５日の議運決定により、「一般質問は、基礎時間を 15 分とし、これに所属議員一人あたり３分を乗じて得た数と合算し、端数を整理する。」と規定されている。

これに下記の一文を追記する。

（当初事務局案）
「無所属、非交渉会派については、円滑な議会運営に協力する。」

（区民連案）
「無所属、非交渉会派については、円滑な議会運営に**特段に**協力する。」

（共産党案）
「~~無所属、非交渉会派について~~**議員**は、円滑な議会運営に協力する。」